情報連絡員だより

～令和８年９月の報告より～

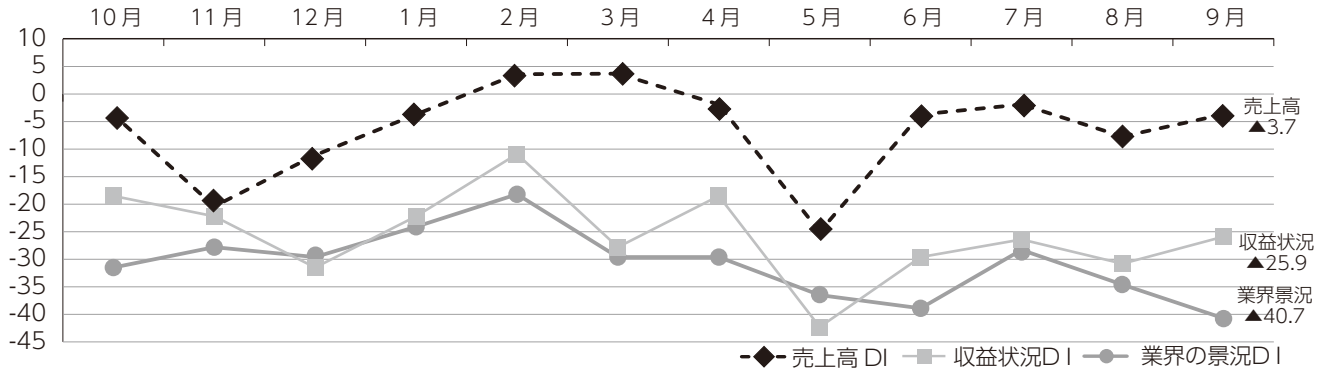
長雨の影響が広がる一方、一部で供給改善や好調な動きも

概 況

幅広い業種で長雨による影響がみられた。建設業では現場の工程変更を迫られ、窯業・土石では製品の出荷伸び悩みが聞かれた。また、商店街では雨天による客足の減少や小売業では販売量の落ち込みがみられた。

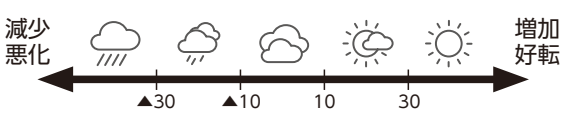
一方で、機械・金属では中東情勢の影響で一時滞っていた原材料等の供給が安定化しつつあるほか、宿泊業ではシルバーウィークに伴い好調な様子もうかがえた。

主要 DI の推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均										
製造業	食料品									
	繊維製品									
	窯業・土石									
	機械・金属									
	その他									
非製造業	卸売業							—		
	小売業							—		
	商店街							—		
	サービス業		—					—		
	建設業		—					—		
	運輸業		—					—		



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI 値を基に判断したものです。
DI値 ＝｛(増加・好転) －(減少・悪化)｝÷回答数

コメント掲示板

《製造業》

食　料　品	**[パン]** 全体を通し堅調に推移。特にシルバーウィーク以降は天候が回復し売上が増加した。 **[製麺]** 販売数量は微減となった。包装資材等の価格高騰の継続や従業員の確保難といった状況は変わらず、厳しい経営環境が続いている。
繊 維 製 品	**[織物（桐生）]** 広幅(婦人服地)関連について、アパレル業界の不振で受注の減少が続く。大口注文の減少により、高級品の小口注文の取り合いが生じている状況。一方で、季節的な受注減少の解消により一部組合員で受注が持ち直し始めているケースも見られる。 **[刺繍]** 長雨の影響により消費者の衣類購入意欲が低下し、アパレル市場全体で販売不振が続いている。さらに、燃料費の高騰や人件費の上昇が重なり、収益確保が困難な状況。商品の高付加価値化で消費者の購買意欲を刺激する取り組みが必要と考えている。
窯業・土石	**[コンクリートブロック]** 長雨による天候不順の影響を受け、大幅減益。一部原料の値上げに伴い、来春より価格改定を進める方針だが、出荷量への悪影響を懸念している。 **[砕石]** 長雨の影響もあり、生産・出荷ともに低調に推移した。砕石を必要とする工事自体が少なく、厳しい経営環境が続いており、価格転嫁の推進が急務となっている。
機械・金属	**[めっき]** 中東情勢の影響から、溶剤、シンナー、薬品類の高値が続いているが、供給への不安は薄れている。 **[機械金属（高崎市）]** トラック関連部品の受注増加から残業等で対応するも生産が追いつかない。ナフサ等の入荷は安定しており、コスト増に対する価格転嫁も適切に実施できている。 **[機械金属（富岡市）]** 電気・ガスへの補助金の終了により、助成がなくなることに伴って、経営への影響を懸念している。 **[半導体関連]** ＡＩやデータセンター向けメモリ需要は好況が継続する一方、スマートフォンやＥＶ向け需要は低調に推移しており、用途により二極化している状況。
そ　の　他	**[紙製品]** 価格転嫁は概ね進むが買い控えや天候不順で段ボール等の需要は鈍化。人件費や諸経費上昇に加え、製紙会社の更なる原材料値上げの動きも危惧しており、今後の更なるコスト増に対応した適切な価格転嫁の継続が必要となっている。 **[ゴム製品]** 北関東全体で廃業に至る同業メーカーが散見されるようになり、廃業に伴う事業引き受けにより、既存メーカーの仕事量が増加傾向となっている。

《非製造業》

卸　売　業	**[紙卸売]** 熊本地震の影響から、工場の操業停止に伴う供給不足が深刻である。特に国産コピー用紙の供給が悪化し、流通ルートによっては欠品の懸念がある。輸入用紙による補填の動きもあるが、品質面の問題から完全な代替とはなっていない。 **[測定用機械器具卸売]** 近年の大雨による影響を踏まえ、社屋の安全性向上を目的とした大規模な修繕工事の実施を予定している組合員もみられる。
小　売　業	**[家電]** 長雨からエアコン等の工事の日程が決まらず売上につながりにくい状況がみられた。 **[石油]** 天候不順の影響でガソリン販売量が落ち込む。店頭価格を値下げする店舗が多く、マージンの縮小で収益が悪化。また、元売りが冬場の灯油需要を見越して一部に出荷制限をしており、一部の事業者では灯油の仕入れができない状況も発生している。
商　店　街	**[高崎市]** 雨の日が多く来街者は減少。物価高による節約志向もあり、客足・売上は厳しい。 **[沼田市]** 台風等の影響から雨模様の日が続き、商店街の人出も少なかった。 **[藤岡市]** 台風等の影響から雨が毎日のように続き、来街者も減少傾向となった。
サービス業	**[草津温泉]** シルバーウィークの需要増により宿泊人数や売上高は好調も、インバウンドは低調。天候不順の影響で事前予約は伸び悩み、直前での予約が中心となる傾向が見られた。 **[不動産取引]** ９月下旬にこれまで高騰が続いていた都心の中古マンションの価格が下落に転じたとの報道があった。今後、こうした動きが地方にも波及し、不動産市況全体が悪化するのではないかと懸念している。
建　設　業	**[建設]** 建設資材や燃料の価格高騰は改善傾向にあるものの、生コンや鋼材、鉄筋等は依然として価格上昇が続いており、一部では入荷の遅れなど、供給面への影響もみられる。 **[電気工事]** 前年並みの受注量を維持している一方、資材価格高騰や調達不足が続き、先行きの不透明感は解消されていない。９月は長雨の影響を受け、現場での工程変更を余儀なくされるケースが多くみられた。 **[砂利採取]** 長雨から生コンの出荷量が落ち込んだこともあり、原料の砂利も出荷量は減少。
運　輸　業	**[一般貨物運送]** シルバーウィーク前後に荷動きが集中し、車両確保が困難になるケースがみられた。また、慢性的な人手不足の打開策として外国人ドライバーの採用拡大が進んでいる。しかし、日本語による会話は不自由なく出来ても、読み書きへの不安や根本的な考え方の違いから、対応に苦慮する様子もうかがえる。

※本調査は、情報連絡員56人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。